

第4回中田祭 晴天のもとに開催！

6月5日、第4回中田祭が旧中田小学校跡地で開催されました。中田囃子若連の演奏や、東北芸術工科大の学生による花笠踊りなど、約3時間にわたり様々な演目が催され、集まった参加者を楽しませました。

中でも、地元住民で結成する中田バンドが、新曲としてロック調の「旧中田小学校校歌」を披露した際は、参加者の多くが口ずさみながら、大きな盛り上がりを見せました。



学生と一緒に花笠踊りを踊る中田地区の皆さん(左)、中田囃子若連の演奏(右)



鈴木町長、柴田議長をはじめ矢口区長、山形大学生などの参加者の皆さん

第36回下向まつり 学生も参加し大盛況！

6月12日、第36回下向まつりが下向農村公園で開催されました。昨年に引き続き、山形大の学生がボランティアとして参加し、祭りを大いに盛り上げました。授業の一環として初めて金山を訪れた1年生は「自然が豊かでとても良いところ。それに皆さん優しく接してくれて、ぜひ来年も来たい。」と笑顔で話していました。学生の力が加わった下向まつりが、今後更なる進化を遂げることを期待します。

第58回東京金山会「ふるさとの唄」に会場盛り上がる！

6月19日、東京都荒川区で、第58回東京金山会総会～ふるさとを語る集い～(大場加枝子会長)が開催されました。総会では鈴木町長から、町の近況報告や町の取組みに対する会員皆さんのご協力への感謝が述べられました。

総会後には懇親会が行われ、同窓生や幼馴染との近況報告会で盛り上がり、また、渡部俊治さん(七日町)より「金山町 我が里」、「金山職人歌 技と心」(作詞/秋田屋 純、作曲/むね りょう)が披露されると、力強い歌声と迫力に、会場中が吸い込まれるように聞き入っていました。

東京金山会はふるさと金山を想う皆さんに支えられ、同様に金山町も、皆さんの「金山愛」に支えられていると感じた一日となりました。



オリジナル曲を披露する渡部俊治さん

まちのわだい

介護タクシーもがみより車イス1台寄付

5月30日、介護タクシーもがみ代表の東海林孝宜氏が役場を訪れ、町に折り畳み式車イス1台を寄付していただきました。

東海林代表は「金山町の皆さんにはいつも介護タクシーを利用してもらい、とてもお世話になっている。なにか恩返しがあった。」と日頃の利用に対する感謝を話されていました。

いただいた車イスは役場正面玄関に設置し、利用させていただきます。ありがとうございました。



介護タクシーもがみ代表東海林孝宜氏(右)

町内小学校児童がサクラマスの稚魚放流

「ありがとう全国育樹祭～サクラマス放流事業～」として、全国育樹祭の成功を記念する町独自の催しが6月17日、漆野地区の中田春木川で行われました。

漆野地区のご協力と最上漁業協同組合の阿部武志組合長(十日町)のご指導のもと、金山小学校の6年生児童、明安小学校の5・6年生児童、有屋小学校の5・6年生児童の計62名が県の魚である「サクラマス」の稚魚5,000尾を放流しました。



サクラマスを放流する町内小学生の皆さん

参加した児童たちはサクラマスの稚魚を川に放すと「帰ってきてね～」と笑顔で見送っていました。今回放流した1尾でも多くのサクラマスが、大きくなって金山に帰ってくることを願います。

第3回神室渓流競釣り大会に県内外から参加者！

6月12日、風の丘公園付近河川にて第3回神室渓流競釣り大会が開催されました。20名を越す参加者は思い思いのポイントで糸をたらし、真剣な表情で釣りを楽しんでいました。

39cmのニジマスを含む合計2kgを釣りあげ、準優勝と大物賞をダブルで受賞した栗田紘樹さん(十日町)は今年で3年連続での出場。栗田さんは「この大会を毎年楽しみにしている。今年は準優勝だったので、来年は優勝を獲りたい」と早くも来年への意気込みを語ってくれました。



今回大会参加者の皆さん



快挙を成し遂げた柴田さん(右)と谷口さん(左)

柴田・谷口ペア山形カップ優勝！山形県勢9年振りの快挙

5月28日に山形市スポーツセンターテニスコートで行われた第21回小学生ソフトテニス大会山形カップで、柴田明さん(七日町)、谷口舞優さん(山崎)ペア(ともに真室川Jr所属)が山形県勢としては9年振りの優勝を果たしました。全国各地から並み居る強豪ペアが集まる中で、日頃の練習の成果を発揮し、見事快挙を成し遂げました。おめでとうございます。益々の健闘を期待しています。

◆金山小春季大運動会◆



広報 かねやま 2016/7月号

町内春季大運動会 5/29



◆明安地区春季大運動会◆

◆有屋地域春季大運動会◆



広報 かねやま 2016/7月号